



文化庁 平成25年度  
地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業

# 佐賀城下

# 探訪会

参加受付中

Touring Castle Town SAGA

さが城下まちづくり実行委員会では、文化庁の支援により、地域史の掘り起しを目的とした「佐賀城下絵図を読み解き、まちづくりに活かそう！」に取り組んでいます。

その一環として、城下のまち歩きを通して郷土の歴史を再認識して今後のまちづくりに繋げることを目的に、平成21年度より佐賀城下探訪会を開催しています。平成25年度も、9月～12月まで、計4回行います(詳細は裏面参照)。



**徴古館**  
The Museum CHOKOKAN  
NABESHIMA

主催：さが城下まちづくり実行委員会【事務局：公益財団法人鍋島報効会(徴古館)】  
佐賀市松原2-5-22 / TEL 0952-23-4200 / メール info@nabeshima.or.jp

構成団体：公益財団法人鍋島報効会、幕末佐賀研究会、NPOまちづくり研究所、佐賀大学都市工学科後藤研究室、塚崎・唐津往還を歩く会、NPO技術交流フォーラム、佐賀城を愛する会、鍋島文化を支える会、佐賀城公園管理事務所、佐賀県、佐賀市、佐賀市教育委員会

連携団体：佐賀県立博物館・美術館、佐賀県立佐賀城本丸歴史館、社団法人佐賀観光協会

# 佐賀城下探訪会

主催：さが城下まちづくり実行委員会（事務局：公益財団法人鍋島報効会 徴古館）

## 開催要項（4回とも）

時間：9:30～16:00（終了時間は予定）  
集合場所：徴古館（佐賀市松原2丁目5-22）  
参加費：資料代として500円  
持参：昼食・飲料水などは各自持参

## お申込み方法

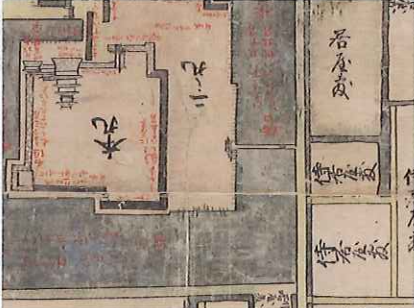
電話・メール・徴古館ホームページにて随時受付しています。  
※お申込み時には、傷害保険加入のため、氏名・年齢・ご住所・お電話番号をお伝え下さい。  
徴古館 ☎(0952)23-4200

### 第1回

平成25年  
9月29日 日

## 佐賀城内再訪

佐賀城天守台跡の発掘現場の見学を中心に、2年前に城内を見学して以来、2度目の城内探訪です。前回は佐賀城の城堀（県史跡）の広さを眺めながら、土手際から周囲を廻り、城内の遺構や範囲を確認しました。今回は城内の屋敷地や多布施川の流れなどを確認し、参勤交代の折のお城から北御門までのルートを通りながら、未来に残したい景観なども探ります。また、東堀整備計画に基づいた発掘調査の結果、二の丸東南角の位置と赤石護岸列が確認されていますが（乱れた石垣については現在、復元積み直しが行われている）、これらも見学させて頂く予定です。



寛永御城井小路町図 部分（公益財団法人鍋島報効会所蔵）

### 第2回

平成25年  
10月20日 日

## 龍造寺家ゆかりの史跡めぐり

佐賀城下は、龍造寺氏時代の城下町をもとにして、鍋島直茂・勝茂父子によって近世初期に大規模拡張・整備され成立しました。現在、記念碑が建つ中の館の龍造寺隆信生誕地は、江戸時代を通じて龍造寺家に縁深い多久家の屋敷地とされました。また鍋島家の歴代藩主が、法華經一万部読誦の結願として万部塔築いた万部島に残る、天文11年(1542)銘と同22年(1553)銘の六地藏は、龍造寺家兼ゆかりと言われています。このほか龍造寺隆信が住職になった宝琳院、隆信が「龍造寺安泰」のための菩提寺として建立した龍泰寺、妙安寺や乾亨院などゆかりの寺社もめぐります。



龍造寺隆信生誕地（佐賀市中の館町）

### 第3回

平成25年  
11月17日 日

## 八戸 一城下西の玄関口

江戸時代の城下絵図の西限は長瀬町であるため、八戸町は基本的に描かれていません。ただし唯一、寛永御城井小路町図(1626年)は城下周辺部まで描く絵図で、西側は本庄江に架かる扇町橋(高橋)まで描かれています。この橋から東側一帯に、長崎街道沿いに広がる町が八戸町で、佐賀城下の西の玄関口といえる場所に位置しています。最近では町屋建築の解体が一部進んでいますが、往時の街道筋の面影が残る地域です。探訪会では、さらにかつての八戸村にまで足をのぼし、天福院や五龍神社で戦国時代の歴史を学び、佐賀城下の北側の軍事的な備えである十間堀や、有明海につながる本庄江の広大さを実感するコースを予定しています。



高橋（佐賀市八戸二丁目・嘉瀬町大字扇町）

### 第4回

平成25年  
12月15日 日

## 蓮池・諸富探訪

初めて城下の東郊外に足をのぼし、三支藩のひとつである蓮池藩と、佐賀藩家老・太田家ゆかりの史跡を巡ります。蓮池藩主の登下城のルートは、佐賀城東御門から、2代蓮池藩主が裏十間川に架けた関橋を通り、蓮池往還を往来しました。道路拡張により雰囲気は変わっていますが、旧道に沿って売茶翁ゆかりの龍津寺や蓮池藩主菩提寺の宗眼寺、館跡の蓮池公園をめぐります。次いで太田氏の領地諸富に入り、銅の鳥居で有名な大堂神社などを参拝の後、諸富津・寺井津をめぐります。最後に筑後川にかかる史跡昇開橋（佐賀線の遺構）に登り、雄大な景色を眺めた後は一路バスで戻る行程となります。（帰りのバス代は実費各自負担）



大堂神社 銅の鳥居（県重文／佐賀市諸富町大字大堂）

### 徴古館 企画展のご案内

鍋島直正公生誕200年記念展①  
「鍋島閑叟の書」展  
2013年10月28日(月)～12月21日(土) 【日・祝休館】  
10代藩主・鍋島直正(閑叟)の書翰や印章、詩文集などにより、注目される機会の少なかった直正の文芸的側面を紹介します。

鍋島直正公生誕200年記念展②  
「閑叟公銅像」展  
2014年1月14日(火)～1月26日(日) 【1月19日(日)は休館】  
大正2年(1913)、直正(閑叟)公生誕100年を機に建設された銅像を中心に、約100年前の佐賀市松原一帯を振り返ります。

※いずれも、開館時間9時30分～16時/入館料300円(小学生以下は無料)



- ◆長崎自動車道 佐賀大和I.C.から市街方面へ車で20分
- ◆JR佐賀駅から徒歩約20分
- ◆佐賀駅バスセンターから、市営・昭和・祐徳の各バスで…  
◇「県庁前」下車、東へ徒歩3分  
◇「佐嘉神社」下車、西へ徒歩1分
- ✉ info@nabeshima.or.jp
- 🌐 http://www.nabeshima.or.jp
- ☎ (0952)23-4200

駐車場あります  
🚗



**徴古館**  
The Museum CHOKOKAN  
NABESHIMA